

令和7年度岐阜県高等学校室内大会

競技上の注意

- (1) ゲームは日本ソフトテニス連盟のハンドブックに則り、7ゲームマッチで行います。
- (2) ベンチサイドは若い番号のチームを南側（本部に向かって右側・入り口正面側）とします。
- (3) 別紙「進行表」を確認し、円滑な進行に協力してください。
- (4) コート以外でのラケットを使った練習及び駐車場でのアップは禁止とします。
- (5) ボールホルダーにお守り等をつけることは認められていません。
- (6) 勝者は試合後速やかにジャッジペーパーを本部に提出してください。
- (7) 貴重品やゴミの管理を各学校で徹底してください。
- (8) 連続プレーできるような応援や、相手を不快にさせない応援をしてください。
- (9) ビデオ撮影は原則許可します。ネットに投稿する場合は相手校に許可を得てください。
- (10) 審判台に「ストップウォッチ」と「電子ホイッスル」を用意してあります。チェンジサイズ時は40秒でホイッスルを「ピー」と長めに1回鳴らしてください。さらに50秒で2回鳴らしてください。それでも移動しない場合は「レツツプレイ」のコールとともに、イエローカードを躊躇なく提示してください。ポイント間が60秒以内でなければならぬので、移動後にペアで話さないでください。
- (11) ポイント間のペアの打ち合わせもレツツプレイの対象です。
- (12) ゼッケンを必ず着用してください。四隅を必ずとめてください。
トレーナー等を着用してプレーする場合は、そのトレーナーにゼッケンをつけること。
ただし、連盟公認の上着のみ着用を認める。
- (13) 各マッチ開始の挨拶は、すぐに試合を行える形（服装）で行う
(乱打の後、ウォームアップを脱ぐなどの行為は禁止)
- (14) 試合中のコート外からの飲み物、用具の持ち込みを本部の許可を得れば認めます。
- (15) 試合中に治療が必要な場合は本部の許可を得ればコート外の選手及び、指導者の治療を認めます。

会場利用の注意事項

- (1) フロアーの出入りには必ずシューズの履き替えを行うこと、試合中の違反発見については失格処分を行います。
- (2) フロアー内には私物ベンチは持ち込み禁止です。また、試合用具等も必ずグリーンシート上に置くようにして下さい。フロア一面に直接、物を置くことがないようにして下さい。
- (3) 試合進行の妨げとなりますので、カーテンには絶対に触れないようお願いします。
また、出入りに際しては東側サブエントランスのみを利用して下さい。
- (4) 会場内の電源コンセントは有料です。使用する際は事務室に申し出て許可を受けて下さい。
保護者の皆様、観客の皆様も同様にお願いします。
- (5) 体育館事務室に水などをもらいに行くことは遠慮してください。飲料水等、個人で使用するものは各自で準備し持ち込むようにしてください。給湯室等も使用できません。
- (6) 貴重品の管理などは各校で責任を持ってお願いします。
- (7) ゴミについてはすべて持ち帰りを徹底して下さい。

団体戦諸注意

- (1) 練習割当については別紙「練習割当・注意事項」をご覧ください。
- (2) 進行表および進行状況をよく確認し、前の対戦が終わったら速やかにコートに入ってください。
- (3) 各コートの審判の割当は別紙「組合せ表の進行表」を確認してください。
- (4) 選手が審判に入っていて、団体戦の最初の挨拶に選手が揃わないことも状況によっては生じますので、その際は挨拶に選手が揃わない場合でも進行を進めてください。
- (5) 予選・決勝リーグ戦とも3対戦行う。決勝リーグについては予選結果を生かす。
なお、2ペアでの出場校の対戦の場合、3対戦目は行いません。
- (6) 団体戦の最初の挨拶から第1対戦開始の挨拶までは1分以内とします。
- (7) 監督者は、大会中1名のみで（大会途中に交代できません）、本部から配付されるIDカードを必ず見えるところに着用してください。監督者以外がアドバイスすることの無いようにしてください（イエローカードに該当します）。
- (8) 2面展開時には監督イスを動かしてもかまいません。イスはシートの上に置いてください。
- (9) 出場する選手（コート内へのベンチ入り選手も同様）は、申込用紙に記載されている選手とします。変更があれば受付時に「様式1-1選手変更届（当日提出用）」を提出してください。後日「様式1-2選手変更届（後日提出用）」に公印を押印の上、PDFファイルにして専門委員長にメールしてください。
- (10) 上位2校は東海高校選抜大会出場の権利が得られます。

個人戦諸注意

- (1) 練習割当については別紙「練習割当・注意事項」をご覧ください。
- (2) 進行表および進行状況をよく確認し、前の対戦が終わったら速やかにコートに入ってください。
- (3) 各コートの初戦審判の割当は開会式で指示します。各コート2試合目以降は敗者審判となります。ただし、敗者が自校の試合の審判を行うことになった場合は相互審判を認めますので、必要があれば本部まで申し出てください。なお、敗者は原則正審とします。
- (4) ベンチ入り指導者は、個人出場ペア数以下で上限4名までとします。本部から配付されるIDカードを必ず見えるところに着用してください。ベンチ入り指導者以外がアドバイスすることの無いようにしてください（イエローカードに該当します）。試合ごとにベンチ入り指導者が代わってもかまいません。
- (5) 出場する選手は、申込用紙に記載されている選手とします。変更があれば受付時に「様式1-1選手変更届（当日提出用）」を提出してください。後日「様式1-2選手変更届（後日提出用）」に公印を押印の上、PDFファイルにして専門委員長にメールしてください
- (6) ベスト8のペアは東海高校選抜大会出場の権利が得られます。
- (7) 優勝のペアは2026ハイスクールジャパンカップ出場の権利が得られます。